

あと1ヶ月暑さが続きます。

今月は午前中の涼しい時間に歩き、お昼までに終わる様にします。午前中に歩き、午後からお昼寝をして夏負けを吹き飛ばして下さい。参加をお待ちしています。

最寄りの駅までお出で戴ければ、改札口で役員が、集合場所へのご案内を致します。

2025 年8月 27 日(水)

早朝のフットパスウォーク 「相原・七国峠の古道」

自由歩行 飲料水・雨具持参 小雨実施 参加費 500円

集 合 相原駅西口広場(JR横浜線 相原駅西口前) 8 時 30分まで
※出発前のトイレは駅でおねがいします

歩 程 ①6 km(万歩コース) ②8 km
6 kmは団体歩行、8 kmは自由歩行です

解 散 ①②とも 相原駅西口広場 ~11 時 00 分

コース 相原駅西口広場→作ヶ倉陽田(さくがあらくようだ)谷戸入口→大糠利切通し→
七国峠→大日堂→中央公園グランド横(分岐)→
①相原中央公園→相原小学校北東角(合流)→相原駅西口
②御嶽神社北携帯基地局前→相原中央公園→公園尾根林道散策路標識→相原小
学校北東角(合流)→相原駅西口

町田市相原は町田市の最西端に位置し東西に約 7.5 km、南北はほぼ1km以下の細長い地形で地区内には鎌倉古道とそれにつながる稜線道が残っており、古の山道の雰囲気醸し出されています。

七国峠古道は、八王子中心地の西部から相原の七国峠を通り、町田街道の相原十字路近くの相原八幡宮まで、南北に続いた古道です。この道を北に辿れば巾着田で有名な埼玉県日高市高麗本郷へ、南へは大磯町の大磯高麗山と高麗寺跡へと続いた「関東山の辺の道」でもあります。江戸時代は相模川で獲れた鮎をいち早く江戸へ運ぶルートとして使われた「鮎の道」、幕末から明治時代は「生糸街道」の一つでした。

お問い合わせ先

相模原市ウォーキング協会
090-4134-5808(18時まで)